

主催：日本ソルフェージュ研究協議会

## ワークショップ

# ～授業を通してソルフェージュを考える～

日本ソルフェージュ研究協議会は、ソルフェージュを従来の枠に囚われず、幅広い観点から考察するため、講演会、シンポジウム、ワークショップ、研究発表、演奏者からの提言と定期的に催し物を開催しておりますが、今回、相愛大学音楽学部のご協力を得まして初めて関西地区で開催させて頂く運びとなりました。

一昨年のワークショップでのソルフェージュ授業の実践を出前授業の形でお届けし、アプローチの異なる二人の講師による模擬授業を通して、ソルフェージュの可能性と問題点を皆様と共に考えていきたいと思います。

今後、地方との連携企画も視野に入れ、更なる当協会の展開を図っていきたいと考えております。より多くの皆様のご参加を、心よりお待ち申し上げております。

日本ソルフェージュ研究協議会会長 渡辺 健二

日 時：2016年3月27日(日) 14時開演(13時30分開場)  
会 場：相愛大学音楽学部 本町学舎 アンサンブル・スタジオ



高橋 千佳子 (たかはしちかこ)

東京藝術大学音楽学部作曲科卒業。同大学院ソルフェージュ科修了。現在、東京藝術大学および同附属高校、日本大学芸術学部、東京音楽大学、国立音楽大学、各講師（ソルフェージュおよびCM関連の授業）。成城ソルフェージュ研究会代表、日本ソルフェージュ研究協議会理事。CM作曲に携わり35年になる。著書に『視唱スタディーリズム・ハーモニとともに』、『音楽史からみたりズム・スタディ』（共著、全音楽譜出版社）。  
本名：高橋和江。



今村 央子 (いまむら ひさこ)

東京藝術大学作曲科卒業、同大学院ソルフェージュ科修了。伊藤国際教育交流財団奨学生として渡仏。パリ国立高等音楽院エクリチュール科、ピアノ伴奏科卒業。帰国後は作曲家=ピアニストとして独自の活動を展開している。近著に『楽譜がみるみる読める 音符＆リズムワーク』（共著、明治図書）。またソナタ・アルバム 1 New Edition（音楽之友社）では解説と楽曲分析を執筆。現在国立音楽大学准教授、日本ソルフェージュ研究協議会理事。

### ▼入場料：

一般 3,000円

一般での入場ご希望の方は、チケットを発行していませんので、

学生 1,000円

開場時間～開演の間に直接受け付けにお越し下さいようお願い致します。

賛助会員 1,500円

(予約の必要はありません)

(会員無料)

### ▼問い合わせ先：

日本ソルフェージュ研究協議会事務局

Tel. 090-5566-8567

E-mail : ni-sol-ken@island.dti.ne.jp

<http://www.ni-sol-ken.com/index.html>

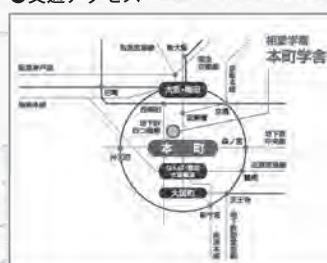
### ◆授業「視唱」

今回の「視唱」の授業では、声楽の方なら誰もが持っている「コールユーブンゲン」を使います。今更、周知のメロディを歌う？のではなく、数字唱の箇所を歌います。G durに入る前のNo.47とその後のNo.49は音階音を1度音～7度音、と頭の中で数字に置き換えて歌って行く相対音唱で、素通りされる事がが多い所です。この教本の一番の要では、と私は思っているのですが……。この相対音唱を皆様と学んで行く事を楽しみにしています。

### ◆実作品による総合音楽形成

広く一般に知られている名曲を教材として取り上げます。曲名は当日のお楽しみです。初めて会う若い方々と会場のお客様とともに、視唱、リズム、聴音、アンサンブル、即興等、様々な活動を行います。基礎訓練を通したソルフェージュ能力向上にとどまらず、作品の内部に深く入り込み、理解した上での表現につなげるためにはどうしたらよいか、作品に対するアプローチや指導方法について共に考えていきたいと思います。

#### ●交通アクセス



#### ●近隣マップ



※地下鉄 御堂筋線 本町駅 4番出口 徒歩1分